

2018年アジアパラ競技大会の選手推薦基準について

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟（以下「本連盟」）は、平成30年10月インドネシア・ジャカルタで開催される「2018年アジアパラ競技大会（以下「大会」）」へ日本パラリンピック委員会（以下「JPC」）が派遣する代表選手の推薦について、メダル獲得を目標として下記にて強化委員会で選手選考を行い、本連盟理事会で承認後、JPCへ推薦する。

1. 推薦選手条件について

- (1) 日本代表選手として規律ある行動がとれること。
- (2) 事前のメディカルチェック等で異常のないこと。
- (3) 2018年度本連盟の登録会員であること。
- (4) 2018年のIPC登録を終了していること。
- (5) 世界パラ陸上競技連盟（以下「WPA」）公認大会において、大会参加標準記録および本連盟の定める推薦指定記録（別表1）を突破していること。
- (6) 国際競技クラスステータスの New(N)、Review(R)、Confirmed (C) すべての選手を対象とする。

2. 大会参加標準記録および推薦指定記録の突破期間は、2017年1月1日～2018年7月8日（2018ジャパンパラ陸上競技大会）までとする。

3. 推薦選手基準について

- (1) 推薦指定記録突破者が派遣枠数より多い場合には、WPA世界ランキング上位から優先する。
- (2) 1競技クラス最大3名まで推薦する。又、2競技クラス以上コンバインドされている種目については最大5名まで推薦することができる。ただし、推薦の対象選手が6名以上の場合は、1クラス最大3名までとし、WPAランキング上位を優先する。
- (3) 1競技クラスで4名以上の推薦指定記録突破選手がいる場合においては、2018年ジャパンパラ陸上競技大会の同一クラス同一種目において上位3名を推薦する。
- (4) 4×100m ミックスリレーについては、推薦選手の中からエントリーを行う。

4. 補足

- (1) 派遣人数枠及び代表選手の正式決定は、派遣団体であるJPCにより決定される。
- (2) アンチドーピングに関わる全ての基準を遵守できない場合や、日本代表としての義務を果たせない場合は、JPCへの推薦を取り消す場合がある。
- (3) 推薦された選手については、本連盟およびJPC主催の合宿や研修会等の出席を義務付ける。

- (4) 本大会までに病気や故障等の医学的な問題により、競技力を発揮できない事態が生じた場合、またはその可能性がある場合、強化委員会と医事委員会等で協議の上、推薦を取り消すことがある。この場合理事会にて最終判断する。
- (5) 大会参加に関する経費については原則 JPC が負担する予定である。但し、一部個人負担金が生じることもある。